

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年08月04日

計画の名称	伊丹市における市街地の浸水対策、老朽施設等の改築（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	伊丹市												
計画の目標	伊丹市において豪雨による市街地の浸水被害の防止、良好な水環境を創造し、安全で安心して暮らせるまちづくりの形成を行なう。 老朽化の進行により脆弱性が高まっている下水道施設の計画的な改築により、道路陥没事故や機能不全等による社会的悪影響を未然に防止して、都市インフラの保全を図るとともにナショナルミニマムとして持続的な下水道サービスを確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,693	A	2,692	B	0	C	1	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.03	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	下水道による都市浸水対策の達成率を78%（H26）から79%（H31）に増加。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、降雨確率6分の1、降雨強度46.8mmの降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。下水道による都市浸水対策達成率（%）＝（降雨確率6分の1、降雨強度46.8mmに対して安全である区域の面積（ha））／（都市浸水対策を実施すべき区域の面積（2,142.7ha））	78%	79%	79%
2	管渠健全率。健全率60%（H26）から68%（H31）に向上させる。 健全度評価管渠に占める健全な管渠の割合（%）＝（改築等が不要な管渠及び改築等を実施した管渠の延長（m））／（点検・調査により健全度評価が完了した管渠の延長（92,700m））	60%	66%	68%
3	適切な施設管理及び、計画的かつ効率的な改築・長寿命化対策を行う。 下水道施設のストックマネジメント計画策定率 事業計画数（計画）／全事業計画数（計画）（1計画）	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	ポンプ場	—	雨水ポンプ場の長寿命化対策の実施	雨水ポンプ場等の長寿命化計画実施	伊丹市	■	■	■	■		822		策定済	
		長寿命化																		
	A07-002	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	ポンプ場	—	雨水ポンプ場の耐震化対策	雨水ポンプ場等の耐震診断及び耐震化の実施	伊丹市		■	■	■	■		69		—
	A07-003	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	管渠（雨水）	—	第三排水区 他	6200×2000他 L=400m 他	伊丹市		■	■	■	■		49		—
	A07-004	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	管渠（雨水）	—	第四の1排水区(45-1他)	□1300×900他mm L=173m	伊丹市			■	■	■		248		—
	A07-005	下水道	一般	伊丹市	間接	伊丹市	—	—	雨水貯留タンク設置助成事業	100リットル以上/個、70個/年	伊丹市	■	■	■	■	■		3		策定済
		新世代																		
	A07-006	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	—	—	ストックマネジメント計画の策定	雨水計画策定 1計画	伊丹市			■	■	■		36		策定済
		ストックマネジメント																		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	管渠（ 雨水）	改築	ストックマネジメント計 画の実施	改築更新 雨水管渠 他	伊丹市				■	■	59		策定済
		ストックマネジメント																	
A07-008	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	ポンプ 場	改築	ストックマネジメント計 画の実施	改築更新 雨水ポンプ場等 3施設	伊丹市				■	■	282		策定済	
	ストックマネジメント																		
A07-009	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	—	新設	伊丹市瑞穂・広畑地区下 水道浸水被害軽減総合事 業	貯留施設 V=2,500m3 他	伊丹市					■	18		策定済	
	下水道浸水被害軽減総合事業																		
A07-010	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	管渠（ 汚水）	改築	管渠の長寿命化対策の実 施	Φ250～2600mm L=12,000m	伊丹市	■	■	■	■		726		策定済	
	長寿命化																		
A07-011	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	—	—	管渠の長寿命化計画の策 定	Φ250～2600mm L=45km	伊丹市	■	■	■	■		64		未策定	
	長寿命化																		
A07-012	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	管渠（ 汚水）	改築	ストックマネジメント計 画の実施	改築更新 汚水管渠 他	伊丹市					■	286		策定済	
	ストックマネジメント																		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-013	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	—	—	ストックマネジメント計 画の策定	汚水計画策定 1計画	伊丹市					■	30		策定済
ストックマネジメント																			
											小計						2,692		
											合計						2,692		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	C07-001	下水道	一般	伊丹市	間接	伊丹市	—	—	内水ハザードマップ作成	市内全域における内水ハザードマップの作成	伊丹市				■			1		—
内水ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。																				
											小計							1		
											合計							1		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

伊丹市上下水道局において評価を実施

事後評価の実施時期

令和3年度

公表の方法

伊丹市上下水道局ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・雨水整備計画の見直しを実施した結果、雨水計画区域における整備率が増加した。
- ・長寿命化計画及びストックマネジメント計画に基づき、管渠更生工法を用いた改築を実施した結果、健全な管渠の割合が増加した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

持続的な下水道サービスを確保するため、浸水被害を軽減し良好な水循環の形成を図る上で重要となる施設の整備及び老朽化が進行している管渠施設の対策について、防災・安全交付金事業を活用し効率的に進めていく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道による都市浸水対策達成率（％）	
	最終目標値	79%
	最終実績値	83%
2	管渠健全率（％）	
	最終目標値	68%
	最終実績値	71%
3	適切な施設管理及び、計画的かつ効率的な改築・長寿命化対策（％）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%